

特集 罪を犯した人への福祉支援を考える —地域でいかに支えるか—

- 総論 罪を犯した人の地域社会への再統合
—司法と福祉の連携の課題と展望— 立教大学 小長井賀與
- 社会福祉と刑事司法との連携
—見えてきた課題と今後の展望— 福島大学 生島 浩
- 各論 刑務所内の福祉支援の現状と課題 元・熊本刑務所 松永 美弥
- 地域生活定着支援センターにおける司法と福祉をつなぐ実践の現状と課題
特定非営利活動法人日本障害者協議会 赤平 守
- 罪を犯した人の地域生活を支えるためのソーシャルワーカーの役割と機能
—東京社会福祉士会・刑事司法ソーシャルワーカーの取り組みを通じて—
一般社団法人社会支援ネット・早稲田すばいく 小林 良子
- 生活困窮者自立支援制度における出所者支援の現状と課題
福岡県地域生活定着支援センター 小畑 孝仁
- 論文 新しい社会的養育ビジョンとフォスタリング機関事業の今後
特定非営利活動法人キアアセット 渡邊 守
- 障害者虐待防止法施行5年を振り返る
—虐待防止・対応システムの進展に向けた課題— 和泉短期大学 鈴木 敏彦
- 随想 私の実践・研究を振り返って(98)
社会福祉を学びながら・仲間に支えられながら・未来を描きながら
社会福祉法人二葉保育園 遠藤 久江
- 実践報告 地域におけるヒューマンライブラリーの実践と課題
—ヒューマンライブラリー Nagasakiの取り組み— 長崎外国語大学 宮崎 聖乃
- 海外の動向 インドにおける貧困問題の支援と動向 都留文科大学 佐藤 裕
- 国内の動向 新聞記者、社会福祉士を目指す(3)完—レポート執筆、国家試験対策— 朝日新聞 浜田陽太郎
- 書評 榊原富士子・池田清貴著『親権と子ども』 神奈川県立保健福祉大学 新保 幸男
米澤亘著『社会的企業への新しい見方—社会政策のなかのサードセクター—』 協同組合研究・農 田中 夏子
渡部剛士著『地域福祉のすすめ—東北からの発信—』 大阪府立大学大学院 小野 達也
岡部卓・長友祐三・池谷秀登編著『生活保護ソーシャルワークはいま—より良い実践を目指して—』
立正大学 金子 充

●巻頭言 ●2017年社会福祉の回顧と展望 ほか

編集・発行

公益財団法人鉄道弘済会 社会福祉第一部『社会福祉研究』編集室

〒102-0083 東京都千代田区麴町5-1 TEL 03-5276-0325 FAX 03-5276-3606

<http://www.kousaikai.or.jp/>

■ご注文は、お近くの書店か直接上記へお申し込みください。■『社会福祉研究』は年3回(4月, 7月, 10月)発行です。
■発行のつど確実にお手もとに届く定期購読をお勧めいたします。